［広報］ 鮫川村広報誌

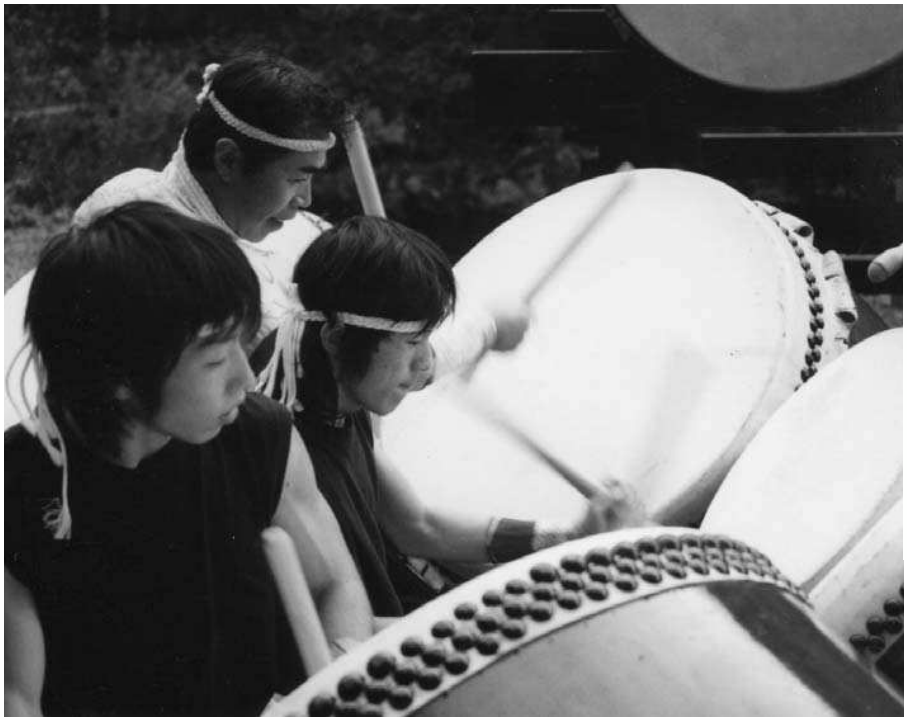
さめがわ

12
No.608
平成16年12月1日発行
DECEMBER　2004

［特集］

豆でみんな元気に

豆で達者な村づくり



■グラフ特集
江竜田の滝和太鼓ライブ

■行政情報
村職員などの給与・定員適正化計画

■ほっとニュース
第17回高原の鮫川うまいもの祭り
さめっ子フェスティバル　ほか

［表紙写真］
和太鼓ライブ（11／13）



平成十五年七月に行われた合併の賛否を問う住民投票により「自立の道」を選択した鮫川村。

村では、基幹産業である農業の振興と、益々多くなる高齢者の健康づくりが自立のために重要な視点ととらえ、「豆で達者な村づくり」を展開。六十歳以上のお年寄りに大豆・じゅうねんの作付けを推進し、特産品の開発に向けて事業を進めてきました。

今月号では、豆で達者な村づくりの取り組みを紹介します。

特集

豆でみんな元気に

豆で達者な村づくり









10月26日に行われた収穫まつりから



作って元気

お年寄りの知識と経験を活かし、作る喜びを味わい体も元気に。



今年は百一人が作付けし、面積は七・六㌶超に

今年六月に村内の六十歳以上の高齢者を対象に、大豆・じゅうねんの作付を呼びかけたところ、百一人の方から応募があり、大豆とじゅうねんの作付面積は七・六ヘクタールを超えました。

大豆は、福島県奨励の新品種「ふくいぶき」と青生野地区には、高冷地向けの「おおすず」のタネを希望者に配布し、作付をお願いしました。

七月に栽培者研修会を開催

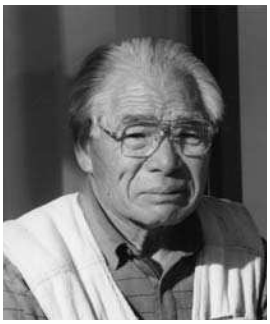
七月には、大豆・じゅうねんを作付けした方を対象に「大豆・じゅうねん栽培者研修会」をほっとはうす・さめがわで開催。研修会では、大樂村長が「豆で達者な村づくり事業」の内容について説明し、県南農林事務所農業普及部職員の技術指導、村保健師の健康づくり講話のあと、県奨励品種「ふくいぶき」や「おおすず」を使った豆乳スープ、炒り豆など豆料理の試食会が行われました。

天気が一転して長雨に

夏場は天候に恵まれ日照時間も多く、大豆・じゅうねんは順調に育ちました。しかし、十月に入り収穫期を迎えて続いた長雨・台風により、村内の大豆は「収穫ができない」、「収穫しても十分に乾燥ができない」などの弊害が出てきました。そして、脱粒してみると粒に紫色の斑点が出てしまう「紫斑病」に侵された豆や発芽してしまった豆が多く、作付けしたお年寄りからは落胆の声も出ました。

大豆の収穫には脱粒機を使用

当初予定されていたのは、播種から刈り取りまでをすべて手作業で行い、作る喜びを味わって元気になってもらおうと



舟木　克臣さん（岡田）

来年はもっと品質のいいものを作りたいね

今年は、休耕していた牧草地を耕起して大豆・じゅうねんを作ってみたけれど、大豆は秋の長雨で病気が出てしまったね。どちらも思っていたほど作るのも難しくなかったし、収穫したときは、満足感があってうれしかったね。意欲も湧いて体もついていったよ。

来年はぜひ、今年の経験を活かして、もっと品質のいいものを作ってみたいね。



増子　サクさん（塩倉）

豆作りが生きがい
作業は苦にならないよ

今年は９畝作ったけど、今までも作っていたから苦にはならなかったよ。作業もほとんど自分でできたね。

自分の家で食べるためだけに作るよりはやりがいが出たし、いい豆ができたから、ぜひ来年も作ってみたいね。



村が導入した大豆脱粒機の操作説明を聞く参加者（10月26日）



大豆・じゅうねん栽培指導会（7月）



大豆の定植作業

いうことでした。しかし、一番懸念されていたのが、収穫時の脱粒作業でした。そこで、村では大豆脱粒機を導入し、作業の負担の軽減を図りました。

大豆脱粒機の説明を兼ねて収穫祭を実施

十月二十六日には、導入した大豆脱粒機の操作説明を兼ねて大豆・じゅうねんの収穫を祝う「収穫まつり」を村公民館で行いました。

説明会では、自走式大豆脱粒機の使い方の実演を見学し、県南農林事務所農業普及部職員による収穫の方法、ポイントなどの説明を受けました。続いて、大豆を使った五目いなりやけんちん汁など味わい収穫を祝いました。

作付けした大豆を買い上げ
特産品の加工に

収穫された大豆は村が買い上げ、味噌やきな粉など特産品の開発に活用されます。また、じゅうねんは商工会が買い上げ、じゅうねんのたれ、油などに用いられます。

今年度の大豆買い上げについては秋の悪天候の影響を受けたため、生産奨励補助金を一袋（二十五キログラム）あたり三千円交付し、来年度生産の意欲につなげたいとしています。



10日）





食べて元気

大豆に含まれる3つの成分。上手に摂って体の中から元気に。

あなたの血液はサラサラ？それともドロドロ？

血液が全身をサラサラと流れるには、しなやかな弾力性のある血管でなければなりません。しかし、血液がドロドロした状態になると、流れも悪くなり動脈硬化を引き起こしたり、悪化させる原因にもなります。

血液をサラサラにする方法

不規則な生活習慣、偏りのある食事、暴飲暴食を続けているとドロドロの血液の原因になります。それを防ぐために次のことに気をつけましょう。

① 過食をせず、栄養のバランスのよい食事をする。

② 三度の食事をきちんととり、コレステロールの増加を防ぐ。

③ 塩分、糖分の摂りすぎに気をつける。

④ 定期的な運動を心がける。

血液をサラサラにする〝大豆〟をとり健康寿命を延ばしましょう

大豆に含まれる特長的な三つの有効成分が血液をサラサラにします。

1 **大豆サポニン**…脂質の増加を防ぐ（肥満を予防）。

2 **大豆イソフラボン**…コレステロール値の上昇を抑える。

※大豆イソフラボンは加熱しても壊れないのでどんな調理方法でも大丈夫です。大豆でも大豆を加工したものであっても栄養価的にはそれほど変化はありません。

3 **レシチン**…ＬＤＬコレステロール（悪玉コレステロール）が血管壁に付着しないようにする（動脈硬化予防）。

※レシチンの材料となるコリンは、体内で合成される水溶性ビタミンです。食事（豚・牛レバー、卵、さつまいも、とうもろこしなど）から十分にとりましょう。

血管や血液をつくるのに欠かせないタンパク源

体の筋肉や骨、血液をつくるのに重要な役割をもつタンパク質には魚、肉、卵、大豆製品などがあります。これらを三度の食事でバランスよく組み合わせてとりましょう。

タンパク質の中でも大豆製品は、低脂肪で良質なタンパク源です。大豆製品を毎日の食事の中に取り入れましょう。



村住民福祉課
栄養士
中川西ミユキ

大豆製品に含まれるタンパク質量の目安　※【　】はタンパク質の量

豆腐…1/3丁（木綿100ｇ、絹140ｇ）	【6.6ｇ】	納豆…1カップ（30～40ｇ）	【5.0ｇ】
ゆで大豆…大さじ3杯（40ｇ）	【6.0ｇ】	きな粉…砂糖無しで大さじ3杯（20ｇ）	【7.1ｇ】
※黒豆も同じ		豆乳…コップに6分目（130cc）	【4.7ｇ】
乾燥大豆…大さじ2杯（20ｇ	【7.1ｇ】	油揚げ…１枚（20ｇ）	【3.7ｇ】
凍み豆腐…1枚（20ｇ）	【9.9ｇ】		
厚揚げ…半分（60ｇ）	【6.4ｇ】		


村の味が勢ぞろいした「鮫川の郷土料理を楽しむ会」（11月14日）


アイディア料理コンテスト審査（11月


野崎洋光さんの講演（11月14日）

大豆・じゅうねんアイディア料理コンテストを実施

村が特産品の開発を目指して実施した「大豆・じゅうねんアイディア料理コンテスト」の審査は十一月十日、村公民館で行われ、個人で六十名、団体で三団体から応募がありました。

コンテストは、大豆部門、じゅうねん部門に分かれ、それぞれ六十四点、四十二点のアイディア作品が勢ぞろいしました。審査は、作品を一点ずつ試食しながら慎重に行われました。

食と農の関わり、健康の大切さを再認識

十一月十四日には、アテネオリンピックで日本代表野球チーム・長嶋ジャパンの専属総料理長を務めた野崎洋光さん（古殿町出身・分とく山総料理長）の講演会「食と農、健康づくりを考える講演会」が開催され、多くの方が参加しました。

その中で野崎さんは、「村の農家の人たちは、ものを作る大切さ・楽しさを一番よく知っている。お年寄りの知恵や技術、せっかく根付いている食文化、伝統文化を若い人に伝えていくことが今生きている人たちの使命。価値のあるものを生産し、食べることは田舎でできても都会ではできない。付加価値（ブランド化）をつけて売れば必ず都会の人が買いに来る。プライドを持って頑張ってください。」と話しました。

鮫川の食を味わう

講演終了後、先に行われていた大豆・じゅうねんアイディア料理コンテストに入賞した作品の表彰式が行われました。

（コンテストの出品者・入賞者は8・9ページに掲載）

引き続き、鮫川の郷土食を集めた「鮫川の郷土食を楽しむ会（スローフードパーティー）」を開催。会場には、五目いなりや寄せ豆腐、きな粉ドリンクなどの大豆・じゅうねんを使った料理をはじめ、アイディア料理コンテスト入賞作品、コンテストの審査委員長を務めた福永上野学園大学短期大学部教授の料理などが並び、参加者たちは思い思いに鮫川の「食」を味わっていました。



大豆・じゅうねんアイディア料理
コンテスト審査委員長
上野学園大学短期大学部教授
福永　淑子さん

今回の大豆・じゅうねんアイディア料理コンテストに応募された106点の作品は、それぞれに工夫されており、とても感動しました。

特に大豆部門で村長賞を受賞した関根さんの「五色大豆菓子」や、じゅうねん部門で同じく村長賞を受賞した西野さんの「カムかむかりんとう」は時間と知恵のかたまりとも言える作品でした。

大豆やじゅうねんは体にやさしい食材です。みなさんでおいしく楽しく食べましょう。

大豆・じゅうねんアイディア料理コンテスト入賞作品

【大豆の部】鮫川村長賞



料理名
五色大豆菓子

出品者
関根　キチさん(発地岡)



【じゅうねんの部】鮫川村長賞



料理名
カムかむかりんとう

出品者
西野　光枝さん(名下)





高野　治男さん・
加代子さん（発地岡）

面白いイベントでした

全部地元のものを使っておもしろいイベントになったと思います。料理もおいしかったですね。もう少し若い人たちが参加して、誰が作った料理か分かればよかったと思います。



中島　成子さん
（青生野）

毎年開催してほしい

大豆・じゅうねんでこんなに素晴らしいアイディア料理が出来るとは思いませんでした。試行錯誤すればもっといろんな料理ができると思います。毎年開いてもらえればありがたいです。

大豆・じゅうねんアイディア料理コンテスト出品者（敬称略）

●大豆部門（45名・3団体）

【個人】
藤田　初枝（本坂）　斎須　信子（新宿）
矢吹かおり（岨長）　湯坐　文子（新宿）
矢吹　直美（塩倉）　金澤　タマ（大塩）
西野　光枝（名下）　小瀧　歩（新宿）
矢吹さつき（岨長）　岡部みち子（大塩）
石井　洋平（酒垂）　鈴木眞理子（大塩）
石井ハツヨ（酒垂）　生田目真衣（辺栗）
増谷　浩子（荻ノ沢）　ジーア・グレア（宿ノ入）
松崎奈々美（本坂）　鈴木　和代（藤ノ草）
我妻　久子（落合）　鈴木　洋子（藤ノ草）
阿久津澄子（折戸）　宗田　セキ（広畑）
我妻　仁子（落合）　水野　洋子（広畑）
緑川　正和（押野）　有賀　シゲ（大房）
関根　キチ（発地岡）　森　芳子（楢久保）
関根　徳子（戸倉）　森　節子（広畑）
我妻ひとみ（落合）　佐藤　春枝（遠ケ竜）
我妻トシ子（落合）　清水　恵子（葉貫）
我妻　ミツ（落合）　田子　博史（官代）
落合貴美子（落合）　中川西友美（内ケ竜）
市川　信子（水口）　本郷まさ子（戸草）
山本ハル子（押野）　戸室　優佳（二反田）
矢吹テル子（横座）　山形　良子（中山）
松崎　桂太（岩野草）

【団体】
ひまわりの会　戸倉の里
ほっとはうす

●じゅうねん部門（30名・1団体）

【個人】
矢吹　直美（塩倉）　鈴木栄美子（道少田）
西野　光枝（名下）　金澤　タマ（大塩）
矢吹さつき（岨長）　鈴木眞理子（大塩）
石井　弘美（酒垂）　高木　モト（薄久保）
石井ハツヨ（酒垂）　川崎こふみ（宿ノ入）
矢吹　照子（塩倉）　進士由美子（葉貫）

地域の伝統料理を掘り起こす

十一月十四日に行われた「鮫川の郷土料理を楽しむ会」は、地元の食材を使った料理が並び、多くの方に参加していただき大変有意義なものとなりました。講演をしていただいた野崎洋光さんも鮫川村の人たちの食に対する意識の高さ、食文化の高さに驚いていました。

特産品開発推進会議では、現在、地域の農林水産物を利用して作られている料理を掘り起こす作業を行っています。今年作付していただいた大豆・じゅうねんを使った料理はもちろんのこと、その他のさまざまな伝統料理・郷土料理を掘り起こし評価することで、特産品の開発・加工に活かしていきたいと考えています。今回のアイディア料理コンテストをその足がかりとしていきたいと思います。

大豆は味噌・きな粉・豆乳に

今年収穫した大豆は、味噌やきな粉、豆乳などの製品に加工する予定ですが、現在、その技術や法律を学ぶために職員を東京農業大学に派遣しています。

また、豆類ばかりでなくそのほかの食材の加工技術も習得するため、矢吹町にある県立農業短大で随時研修を受けていく予定です。今回の大豆、じゅうねんを使った加工品の開発は、特産品開発における起爆剤として、今後、地域の農林産物を使った特産品の開発につなげていきたいと考えています。

加工のためには加工施設が必要になってくるわけですが、当面は、鮫川小学校脇の旧給食センターや統合により廃校となった小学校を利用していきたいと考えています。今後整備される予定の直売所をはじめ、特産品の開発組織・販売方法など検討する部分が多いですが、この「豆で達者な村づくり事業」でみなさんが元気になってもらえるように開発を行います。

●今後の展開を農林課北條主幹に聞く

大豆・じゅうねんを特産品開発の起爆剤に



村農林課特産品開発

北條　利雄　主幹

Toshio　Hojo



郷土料理を楽しむ会

コンテスト入賞者

●鮫川村長賞

【大　豆】関根キチ（五色大豆菓子）
【じゅうねん】西野光枝（カムかむかりんとう）

●東西しらかわ農業協同組合長賞

【大　豆】戸倉の里（こまめかかー）
【じゅうねん】山本ハル子（生鮭のじゅうねん衣フライ）

●じゅうねん長生き実行委員会長賞

【大　豆】矢吹直美（大豆クッキー）
【じゅうねん】矢吹照子（じゅうねんサラダ）

●福島県県南農林事務所長賞

【大　豆】水野洋子（大豆&じゃが玉汁）
【じゅうねん】高木モト（じゅうねんふりかけ）

●福島民報社賞（アイディア賞）

【大　豆】藤田初枝（豆腐の五目蒸し）
【じゅうねん】圓井節子（エゴマプリン）

●福島民友新聞社賞（アイディア賞）

【大　豆】関根徳子（おから肉だんごとかぼちゃの豆乳スープ）
【じゅうねん】関根キチ（五色らくがん）

●入賞

【大　豆】市川信子、矢吹テル子、西野光枝、鈴木眞理子、宗田セキ、ジーア・グレア
【じゅうねん】川崎こふみ、小森多恵子、進士陽平、進士徹

高坂　庸子（中）　有賀　シゲ（大房）
阿久津澄子（折戸）　進士　陽平（葉貫）
我妻　幸子（落合）　進士　徹（葉貫）
関根　徳子（戸倉）　小森多恵子（戸草）
山本ハル子（押野）　清水　恵子（葉貫）
矢吹テル子（横座）　圓井　節子（広畑）
本郷　睦（大平）　蛭田ノリ子（広畑）
関根　キチ（発地岡）　山形　良子（中山）
斎須　信子（新宿）　蛭田　耶子（田野上）

【団体】
ひまわりの会







晩秋の江竜田の滝（二見が滝）

江竜田の滝で和太鼓の音色に酔う

Ｐｈｏｔｏ−Ｓｋｅｔｃｈ ｏｆ 江竜田の滝和太鼓ライブ

悠久の時を経て今もなお人々を魅了し続ける「江竜田（えりゅうだ）の滝」。
11月13日、その江竜田の滝を舞台に「江竜田の滝和太鼓ライブ」が行われました。
秋晴れの中、奥州鮫川太鼓保存会（芳賀良雄会長）による太鼓の演奏を始め、詩吟の披露、野だて、特産物の販売などさまざまな催しが繰り広げられ、訪れた人たちは秋の一日を楽しむとともに和太鼓の音色に酔いしれていました。

Ｐｈｏｔｏ−Ｓｋｅｔｃｈ ｏｆ 江竜田の滝和太鼓ライブ



たくさんの人が訪れた会場



新鮮な野菜が並んだ直売所





奥州鮫川太鼓保存会の力強い演奏（左下・右写真も）



詩吟を披露した薄井未来さん(左)、宗田亜美さん



裏千家流赤坂理恵子さんによる野だて

公表します。

村職員などの給与/村の定員管理適正化計画

1 村職員などの給与

村職員の給与は、人事院および県人事委員会の勧告に準じ、村議会で予算や給与条例などの審議を通じ明らかにされていますが、村民の皆さんにより広く知っていただくため、今年度の給与などの実態について概要をお知らせします。

■人件費（平成15年度一般会計決算）

住民基本台帳人口	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B／A）	(参考)14年度の人件費率
(16.3.31現在) 4,613人	千円 3,179,811	千円 60,097	千円 743,024	% 23.4	% 20.7

※人件費には職員の給与のほか、共済負担金、退職手当負担金および常勤・非常勤の特別職報酬なども含まれます。

■職員給与費（平成16年度一般会計予算）

職員数（A）	給与費				1人当たり給与費（B／A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
	千円	千円	千円	千円	千円
78人	313,738	23,800	130,473	468,011	6,000

※1．職員手当には退職手当は含みません。
※2．給与費は当初予算に計上された額です。

■職員の経験年齢別・学歴別平均給料月額

区分		経験年数			
		3～10年	10～20年	20～30年	30年以上
一般行政職	大学卒	224,500円	335,900円	381,900円	427,100円
	高校卒	197,800円	275,600円	366,500円	409,784円
技能労務職		—	—	328,200円	363,000円

※1．平成16年４月１日現在
※2．経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は採用後の年数をいいます。

■職員手当

期末手当 勤勉手当	区分	支給割合
		期末手当 / 勤勉手当
	6月期	1.40月分 / 0.70月分
	12月期	1.60月分 / 0.70月分
	計	3.00月分 / 1.40月分
	職制上の職務階級等による加算措置があります。	
退職手当	区分	支給率
		自己都合 / 勧奨・定年
	勤続20年	21.0 月分 / 27.3 月分
	勤続25年	33.75月分 / 42.12月分
	勤続35年	47.5 月分 / 59.28月分
	最高限度額	59.28月分 / 59.28月分
	定年前早期退職者の特例措置として２％～20％の加算措置があります。	
扶養手当	配偶者 13,500円 ２人まで（配偶者扶養） 6,000円 １　人（配偶者非扶養） 6,500円 〃　（配偶者なし） 11,000円 その他 5,000円 16歳～22歳までの子１人につき 5,000円を加算	
住居手当	平成16年4月から平成17年3月までの間、財政難のため支給しない	
通勤手当	平成16年4月から平成17年3月までの間、財政難のため支給しない	
時間外勤務手当	平成16年4月から平成17年3月までの間、財政難のため支給せず平日に休みを振り替えている。	

■職員の平均給料月額および平均年齢

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	328,900円	41歳 5月
技能労務職	328,300円	48歳11月

※平成16年４月１日現在

■職員の初任給

区分		初任給	採用2年経過日給料月額
一般行政職	大学卒	170,700円	184,400円
	高校卒	138,800円	148,500円
技能労務職	高校卒	151,500円	164,700円

※平成16年４月１日現在

■部門別職員数

区分		職員数 平成15年	職員数 平成16年	対前年増減数	主な増減理由
一般行政部門	議会	1	1		
	総務	18	18		
	税務	3	3		
	民生	18	19	1	各種計画の策定業務による増
	衛生	6	6		
	農林水産	13	12	△1	農林課業務と農業委員会業務を一体化したことによる減
	商工	1	1		
	土木	5	4	△1	土木事業業務減による
	小計	65	64	△1	
特別行政部門	教育	15	15		
	小計	15	15		
一般会計	計	80	79	△1	
公営企業	病院	3	3		
	水道	2	1	△1	水道および下水道事務の統廃合縮小などによる減
	下水道	1	0	△1	
	その他	4	4		
	小計	10	8	△2	
合計		90	87	△3	

※平成16年４月１日現在

■一般行政職の級別職員数

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主任主事	係長主査	課長補佐主任主査	主幹課長	課長	参事	
職員数(人)	1	6	8	9	16	11	5	1	57
構成比(%)	1.7	10.5	14.0	15.8	28.1	19.3	8.8	1.8	100.0
(参考)昨年の構成比(%)	5.1	8.4	13.6	13.6	27.1	13.6	15.2	3.4	100.0

※平成16年４月１日現在

■特別職の報酬など

区分		給料・報酬月額	期末手当 6月期	期末手当 12月期	期末手当 計
給料	村長	755,000円	月分	月分	月分
	助役	602,000円			
	収入役	577,000円	1.60	1.70	3.30
	教育長	569,000円			
報酬	議長	312,000円	月分	月分	月分
	副議長	235,000円			
	議員	215,000円	1.60	1.70	3.30

※平成16年１月から18年３月まで上記の月額から村長20％、助役・収入役10％、教育長５％の減額を実施。
議長等報酬については、平成16年４月から17年３月まで上記の月額から８％の減額を実施。

2 定員管理適正化計画

本村における職員の定数は、「鮫川村職員定数条例」により定められていますが、行政需要や将来の動向に対応した合理的な職員配置を進めるため「定員管理適正化計画」を策定しています。

今年度は切り替わりの時期にあたるため、これまでの進ちょく状況と、今後五年間の計画をお知らせします。

■定員管理適正化計画（十二年度～十六年度）の年次別進ちょく状況…【表１】のとおり。

■定員管理適正化計画（十七年度～二十一年度）の概要…【表２】のとおりです。

①目標…事務事業等の把握に努め、行政組織・機構並びに事務分掌の検討を図り、効率的な人員配置により適正な定員管理を行いながら平成十七年度から二十一年度までの「定員管理適正化計画」を策定し、五年間で五人の削減を目標とします。

②手法の概要…組織・機構改革・施設管理業務の民間委託、研修の強化等の推進、事務のＯＡ化を図りながら人員削減を行う。

【表１】定員管理適正化計画（12年～16年）の年別進ちょく状況（各年４月１日現在）

部門	区分		11年 計画前年	12年 1年目	13年 2年目	14年 3年目	15年 4年目	16年 5年目	12～16年 計
一般行政	計画	差引増減数		△1	－	△1	－	－	△2
	実績	増減数		△2	△3	2	－	△1	△4
		職員数	68	66	63	65	65	64	
特別行政	計画	差引増減数		－	－	△1	－	－	△1
	実績	増減数		－	△1	△3	△1	－	△5
		差引増減数	19	19	18	15	14	14	

【表２】定員管理適正化計画（17年～21年）の概要（各年４月１日現在）

部門	区分	17年	18年	19年	20年	21年	計
一般行政	減員			△1	△1	△2	△4
	増員						
	差引			△1	△1	△2	△4
	職員数	64	64	63	62	60	60
特別行政	減員						
	増員						
	差引						
	職員数	14	14	14	14	14	14
公営企業等会計	減員		△1				△1
	増員						
	差引		△1				△1
	職員数	8	7	7	7	7	7

「鮫川団子」で佐藤裕子さん（火打石）が全国入賞

第25回牛乳・乳製品利用料理コンクール全国大会



全国入賞した佐藤さん

牛乳・乳製品利用料理コンクールの全国大会が十一月七日、東京都の武蔵野調理師専門学校で開かれ、県代表として参加した佐藤裕子さん（白河実業高二年、火打石）の「鮫川団子」が堂々の入賞を果たしました。

（社）日本酪農乳業協会の主催で行われた同コンクールには全国から四十四人が参加し、それぞれのアイディア料理を競い合いました。

佐藤さんは「大勢の参加者の中緊張したけど、よく作れたと思います。」と受賞の喜びを話してくれました。



入賞作品「鮫川団子」

森田修一郎さん（青生野）が全国入賞

第４回全国障害者スポーツ大会
ソフトボール投、立幅跳の２種目に出場

鮫川たんぽぽの家の森田修一郎さん（二十六歳）は、十一月十三日から十五日までの三日間、埼玉県さいたま市などで開かれた「第四回全国障害者スポーツ大会（彩の国まごころ大会）」に福島県代表として、ソフトボール投、立幅跳の二種目に出場しました。

十三日に行われた開会式では、福島県選手団の旗手を務め、また、競技ではソフトボール投が五十一㍍七十三㌢で五位、立幅跳が二㍍八㌢で六位と見事な活躍をされました。



入賞を喜ぶ森田さん（右）とたんぽぽの家江尻指導員

各種表彰

交通安全関係表彰

■鈴木寛重さん（馬場）
福島県警察本部長・福島県交通安全協会長連名表彰（交通安全功労者）＝第四十三回県交通安全県民大会（十一月十一日）

■小林常子さん（山口）
福島県警察本部長・福島県交通安全協会長連名表彰（優良運転者）＝第四十三回県交通安全県民大会

■棚倉地区交通安全協会鮫川支部女性運転者部会
福島県警察本部長・福島県交通安全協会長連名表彰（交通安全功労団体）＝第四十三回県交通安全県民大会

■舟木久さん（岡田）
棚倉警察署長・交通安全東白川地方大会長連名表彰（交通安全功労者）＝第七回交通安全東白川地方大会

■鮫川中学校
棚倉警察署長・交通安全東白川地方大会長連名表彰（交通安全優良校）＝第七回交通安全東白川地方大会

■鮫川小学校ＰＴＡ
棚倉警察署長・交通安全東白川地方大会長連名表彰

栄え受

10月から11
さまざまな受賞

平成16年度
「税に関する作文」コンクールで鮫中生入賞

県南地方振興局長賞に松崎いづみさん
白河地区納税貯蓄組合連合会長賞に市村江子（きみこ）さん


受賞を喜ぶ市村さん（左）、角田中校長（代理）

平成十六年度中学生の「税に関する作文」コンクールの表彰伝達式は十一月十九日、鮫川中学校校長室で行われました。

同コンクールは、税に関する理解を深めてもらおうと毎年行われているもので、今年度は、鮫川中から松崎いづみさん（三年）の「少子高齢化社会と税金」が県南地方振興局長賞を、市村江子さん（三年）の「私達の暮らしと税金」が白河地区納税貯蓄組合連合会長賞を受賞されました。

伝達式では、合津功県南地方振興局県税部長から松崎さんの代理で角田恒雄鮫川中校長に、大谷吉男白河地区納税貯蓄組合長から市村さんにそれぞれ表彰状・記念品が贈られました。

関根一好さん（棚橋）がいきいき長寿県民賞受賞

文化活動に積極的に参加し活躍


受賞を喜ぶ関根さん

第八回いきいき長寿県民賞の授与式は十一月十六日、いわき市平市民会館で行われ、本村から関根一好さん（棚橋）が受賞されました。

いきいき長寿県民賞は、いきいきと年齢を感じさせない生き方をしている高齢者または積極的に社会活動を行っている高齢者の団体に贈られるもので、今年度は、県内から個人で九名、団体で一団体が受賞しました。

関根さんは、昭和四十七年から平成十五年までの三十二年間、村の文化財審議委員として文化財、神社、仏閣等すべての調査に携わってきました。また、奥の鮫川文芸クラブでの活動や、近隣町村の公民館事業において短歌指導を行うなどの功績が認められての受賞となりました。

（交通安全優良団体）＝第七回交通安全東白川地方大会

■関根軌道工業株式会社
棚倉警察署長・交通安全東白川地方大会長連名表彰（交通安全優良事業所）＝第七回交通安全東白川地方大会

農林水産関係表彰

■松崎清次さん（岩野草）
（社）福島県防犯協会連合会長・福島県警察本部長連名表彰（防犯功労者）＝第二十五回全国地域安全運動県民大会（十一月九日）

農林水産関係表彰

■鷲野谷武志さん（彦次郎）
平成十六年度農林水産大臣感謝状を受賞

農林水産大臣感謝状は、昭和四十八年に制定された「統計の日」を記念して、農林水産統計の作成に永年にわたり協力した方を対象に授与されるものです。（伝達式　十月二十七日）


大臣感謝状を受賞した鷲野谷さん

1
NEWS

高原の秋を満喫
第17回高原の鮫川うまいもの祭り

今年で十七回目を迎えた「高原の鮫川うまいもの祭り」は十月十七日、鹿角平観光牧場で開かれました。秋晴れの中、村内外から家族連れや職場のグループなど約三千八百人が訪れ、鮫川村の味を楽しみました。

会場には、特産品の青空市や試飲・試食コーナーなどが設けられ、鮫川の「うまいもの」をアピール。また、特設ステージでは、奥州鮫川太鼓の演奏、干し草のステージ歌合戦、第二回全日本干し草投げ選手権大会、高原ＹＯＳＡＫＯＩ（よさこい）など多彩な催しが繰り広げられ、参加者らは思い思いに一日を楽しんでいました。


バーベキューを楽しむ参加者


「うまいもの」が勢ぞろいした青空市

2
NEWS

むし歯のない子は5人
10月14日実施の3歳児健診

十月十四日に村保健センターで実施した三歳児健診で、むし歯がなかったお子さんは、受診児八人中五人でした（写真）。

次回の三歳児健診は、十二月九日（木）の予定で、平成十三年八月から九月までに生まれたお子さんが対象となります。


我妻（わがつま）　美空（みく）ちゃん
西山字落合


舟木（ふなき）　悠悟（ゆうご）くん
赤坂西野字石ノ花


陣野原（じんのはら）ひよりちゃん
赤坂中野字東前田


近藤（こんどう）　祐吾（ゆうご）くん
渡瀬字上耕地


藤田（ふじた）　彩那（さな）ちゃん
赤坂西野字本坂

3 NEWS

防火の誓いを新たに

鮫川村消防団秋季検閲



通常点検を受ける団員

鮫川村消防団秋季検閲は十月三十一日、雨のため農業者トレーニングセンターで行われ、防火の誓いを新たにしました。

無火災祈願の黙とうのあと、統監の大樂村長が訓示。続いて、通常点検や、ラッパ隊訓練などが繰り広げられました。また、会場を青少年広場に移し、消火活動の正確さ、速さを競う水勢競技が行われ、参加した団員らは、機敏な動作で訓練に臨んでいました。

5 NEWS

楽しいひととき過ごす

ひだまり荘で美木彩歌ショー



美木さんの歌声にあわせ手拍子する利用者

歌手の美木彩歌（みきさやか）さんの歌謡ショーが十一月十一日、高齢者総合福祉センター「ひだまり荘」で開かれました。

主に県内の老人ホームや通所リハビリセンターなどを中心にボランティアで施設の慰問を行う美木さんが「赤とんぼ」「ふるさと」など昔懐かしい童謡や歌謡曲を次々と披露。

ひだまり荘の利用者らは曲に合わせ手拍子しながら、楽しいひとときを過ごしました。

4 NEWS

日頃の学習の成果を発表

鮫小で「さめっ子フェスティバル」



趣向を凝らした発表が行われたさめっ子フェスティバル

鮫川小学校（面川春男校長）の学習発表会「さめっ子フェスティバル」は十月三十一日、同校で開かれました。

各学年の発表紹介のあと全校児童で「もみじ」を合唱しフェスティバルが開幕。続いて、各教室で鮫川の水質や文化財・名所、世界の国々の様子など、学年ごとに趣向を凝らした発表が行われ、訪れた保護者たちは、児童の発表に熱心に耳を傾けていました。

6 NEWS

本に親しむ機会を

ふれあいおはなし会



図書館で楽しく本をふれてみよう

村図書館では、毎月第三水曜日にふれあいおはなし会（月一回）が行われています。

おおむね一歳六カ月以上の幼児とその保護者を対象に行われているもので、幼児向けのビデオ鑑賞や指人形を使っての遊び、絵本の読み聞かせなどを楽しんでいます。

なお、詳しい内容については村図書館（☎２９－１１５０）にお問い合わせください。

7 NEWS

鮫川の魅力をＰＲ
第１１３回東京農業大学収穫祭

鮫川村で里山の景観を保全しようと活動している「里山まるごと体験学校」（主に東京農業大学学生などで構成）では、活動内容や鮫川村の特産品などをＰＲしようと、十月二十九日から三日間行われた東京農業大学収穫祭に即売店を出店しました。

「鮫川村新鮮組」と題した店では、鮫川産の新鮮な農産物などを販売し鮫川村の魅力をＰＲ。収穫祭に訪れた地域の住民など多くの人たちで賑わいました。

また、収穫祭の中で接客・装飾などが優れた店に贈られる「最優良店」にも選ばれました。



鮫川村の魅力をＰＲした鮫川村「新鮮組」


村の特産品、新鮮な野菜を提供

8 NEWS

万が一に備えて
田尻地内で火災防御訓練

火災防御訓練は、秋季全国火災予防運動期間中の十一月十四日、渡瀬字田尻地内で行われました。

訓練は、「たき火が強風におおられ南側の山林に飛び火し、付近住宅にも延焼の恐れがでた」との想定で、棚倉消防署鮫川分署と村消防団による防御訓練が繰り広げられました。

また、訓練終了後には、地域の住民による消火栓・消火器の取り扱い講習会が行なわれ、多くの住民が参加し、機敏な動作で訓練に望んでいました。


機敏に訓練を行う消防団員

9 NEWS

じゅうねん料理に舌鼓
旧富田小でじゅうねん祭り

じゅうねん長生き実行委員会主催のじゅうねん祭りは十一月二十日、旧富田小学校を会場に開かれました。

祭りでは、じゅうねん油搾油実演、特産品販売のほか久米政男さん（天栄村在住）のジャズコンサートを実施。また、十一月十日に行われた大豆・じゅうねんアイディア料理コンテスト入賞作品の試食が行われ、参加者はじゅうねん料理に舌鼓を打っていました。


じゅうねん料理を試食する参加者

平成17年度

保育所
入所児童募集

●問い合わせ
村住民福祉課福祉係　☎49-3113
鮫川保育所　☎49-2056
渡瀬保育所　☎48-2050

平成十七年四月から保育所へ入所を希望する児童の入所申し込みを次により受け付けます。

●**新保育所の概要**
▼**保育所の所在地**…赤坂西野字酒垂三番地三▼**定員**…百二十名▼**対象児童**…乳児（六カ月以上）から四歳児まで（五歳児は幼稚園就園児とする予定です。）▼**開所時間**…午前七時～午後六時三十分

●**入所基準**　児童の保護者が次のいずれかに該当し、家庭内で保育ができない場合▼日中に家庭外で仕事をしている場合▼日中に家庭内で家事以外の仕事をしている場合▼母親がいない場合▼母親が出産または病人・障害者などの場合▼病人や障害者などの看護をしている場合▼家庭が災害にあった場合

●**受付期限**　十二月十五日（水）

●**受付場所**　村住民福祉課または各保育所

●**手続きに必要なもの**　▼保育所入所申込書（住民福祉課および各保育所にあります）▼印鑑▼母親の就労状況を証明する書類（勤務・内職をしている場合は事業所の証明。自営業・農業などの場合は地区民生委員の証明）

●**その他**　平成十六年度から引き続き入所を希望する児童については申込書の提出は必要ありませんが、母親の就労状況を確認するため該当者へは別に通知します。）


保育所へおいでよ（渡瀬保育所の子どもたち）


センターではさまざまな仕事を行っています

シルバー人材センター
をご利用ください

●問い合わせ
村シルバー人材センター事務局（村商工会内）
☎ 0247-49-2171

鮫川村シルバー人材センターは、平成十年五月に設立されてから、高齢者の豊かな知識・経験などを活かし、さまざまな種類の仕事を行っています。

■**主な作業の内容**　除草、草刈り（鎌・機械）、庭木剪定・手入れ、農作業、大工作業、障子張り、家事手伝いなど

■**就業基準**　一日七時間を原則とします。（午前八時～午後4時。うち昼食時一時間休憩。半日・時間単位も可能。）また、作業場所が四㌔以上になる場合は、一㌔あたり二十五円の交通費を別途請求します。

■**就業標準単価**　▼除草、草刈り（鎌）、障子張りなど…日給四千五百円▼機械草刈り…日給六千三百円＋機械燃料代として千二百円▼庭木剪定・大工作業…日給七千円▼農作業…日給五千五百円▼土木作業…日給五千円
　また、賃金の五％を事務費として加算します。

■**申し込み**　作業を希望する三日前までにシルバー人材センター事務局（村商工会内）へ申し込んでください。（作業内容・場所・期日・人数をお知らせください。）

みんなのページ

みんなのページは、みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。

〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
TEL 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651
Eメールアドレス
soumu@vill.samegawa.fukushima.jp
総務課総務係
「広報さめがわ担当」まで

宗田 真弓 さん

Mayumi SOUTA

そうた・まゆみ●昭和39年生まれ。赤坂中野字宿ノ入在住。まどか美容室を経営。竜也くん(長男)、亜美ちゃん(長女)、直也くん(二男)、真也くん(三男)のお母さん。趣味は時々するスポーツ、和太鼓、時々する晩酌。



村民［随想］リレー ㊼

大好きな鮫川村

石川町で生まれ古殿町で育ち、福島市に就職し二十五歳で結婚して、ここ鮫川村での生活が十五年になりました。鮫川に来た頃、都会に出たい願望があった私は、数ヶ月は静かすぎる村になじむことが出来ず、他の土地に住むことを望んでいました。

その後、子どもも授かり状況がどんどん変わり、気が付くとすっかり鮫川人に。今では村がとっても好き。自然豊かで何より子どもを育てるのに環境がいいですね。ちょっと不便なところもあるけれど、接客業をしている私は、人情味のある方々に支えられています。お年寄りにはいろいろ教えてもらい、二十代、三十代の方からは、若さをもらい、小さい子どもから癒され毎日を過ごしています。

最近、気が付いたことは村の財政難の中、それぞれの分野で村の今までの活動を続けていこうと頑張る方々がいること。それはとても大変なことで、とても大切なことに気がつきました。

大好きな鮫川村。自分の子どもたちにも、もっともっと鮫川のいい所を感じてもらいたい。鮫川大好き人間が増えるよう、私たちに出来ることは何か考え始まったところです。■

次は、松本仁子さん（富田字反田）にバトンタッチ！

案内

情報の泉 わくわく

WAKU-WAKU

●**頒布しています** 村企画調整課では、福島県統計協会発行の「2005福島県民手帳」、「福島県の姿」、「福島県勢要覧」を頒布していますので、希望される方は、代金持参のうえ村企画調整課でお求めください。

▼**2005福島県民手帳** 頒布価格…500円／内容…月間予定表と日記編、最新の統計資料、日常生活に役立つ便覧、県内郵便番号・住所録。

▼**福島県の姿** 頒布価格…380円／内容…福島県のすがたをグラフで見やすく表示。県内市町村の主な統計資料を掲載。福島県の情報満載地図（23万分の1）。

▼**福島県勢要覧** 頒布価格…1,500円／内容…県勢全般がわかる総合統計書の普及版。県内市町村の最新統計資料を網羅。コンパクトで分かりやすい図表入り。

頒布期間 平成17年2月28日まで

■**問い合わせ** 村企画調整課企画振興係 ☎49-3115

●**NTT東日本発行の電話帳を配達・回収します** NTT東日本福島支店では、12月中に順次、新しい電話帳（17年1月発行）を各家庭・事業所へお届けします。その際、現在使っ

広報 文芸



師走（しわす）

俳句

鴨の来る白水川や草紅葉　金沢　暁舟
こんこんと清水の幸（めぐみ）紅葉かな　中井　恒峯
天災の無き幸せや秋深し　矢部　正子
菊を摘む妻に日和の恵まるる　山本　朗史
次世代へ繋ぐじゅうねん琥珀色　斎須　信子
一朝に門口埋む落葉かな　小山田清哲
豆引きや鬼の居ぬ間の小休止　北條素人坂
立冬や「私はわたし」眉をかく　山本　恵子
昼下がり枯葉舞う道陽が移る　黒田　寿香
小春日よ続け明日も被災地に　鈴木　米子
秋深し同窓会は英世の郷　松本　精一
海鳴りの丘越え大根畑遥か　前田　縫子
天高くいもがらをむく老夫婦　小松ハルエ
地震（ない）避けるためのテントに降る氷雨　山本五十鈴

短歌

如何程の余命か知らぬ人生に夢と希望は虚勢に似しか　松本　一郎
茸狩り好みし夫は今は亡く秋の食卓侘しさしみる　田中　志乃
諺の地震雷火事親父中越地震に云う言葉無し　北條　平
受話器より姉突然の訃報きき言葉も無くてただ立ちつくす　赤坂　朝子
はぐれ咲く桔梗一輪庭先の枯れ花の中色鮮やかに　岡部　シゲ
時雨空言葉少なに別れ来て夕餉の支度とわが家に急ぐ　藤田千代子
空襲に焼け落ちる家目の前に見しと同じも地震被災は　前田喜三子
老い仲間笑いの止まぬクロリティー今度こそはと眼差し光る　水野　ミチ
添い遂げて六十年の此の絆米寿の坂まで越えたく願う　鈴木　クニ
新潟の地震被災の映像を見つつ独りのわが身震わす　杉山　磯子
燃え残る心抱けば老いならず成さねばならぬ事に真向かう　叭
輪を描きて刈り田の空に舞う鳶の声澄みわたる霜月の尽　蛭田　浩市
其の未来ひたすら念じ育みし子ら成長して今何思うらむ　森　芳子
父母が植え遺せし杉の山よりの風の清しさ窓より入れて　大平　太平
あの人あの友大会で会う約束も反古となりつつ秋風の立つ　坂本　雪絵
昭和も遠くなりしというもわれは今昭和七十九年を生きている　芳賀　常夫
足慣らし散策に出づるわが後に猫もつき来るのんびりとして　蛭田　光江
一枚の落ち葉を拾うわれも又かく萎えてゆく日もあらむかと　前田　初
八十年も使えば身体もいためると笑いつつ言う病院の医師　根本　恵智
建築もようやく済みぬ物音のしない部屋にて母は眠れり　水野　珠子
完走を目指して頑張る若人の吐く息白し　福島駅伝（えきでん）の朝　松本　由起
物を言っても聞かせてもだんまりの梨の礫（つぶて）の痛さを知りぬ　齋藤　平四
くの字腰今日も訪い来る歌の師は厳しき言葉笑顔に秘めて　関根　瑞恵
さるなしは今年も生（な）りて不老長寿の果水の香り漂わせたり　鈴木イミ子
ステックは時に意の儘ならずして球は逸れるも離す事なし　吉田世津子
紅葉の一際冴えて映り来る車窓にはしゃぐ観光客早や　中川西美好
鍬仕事飽いたと背伸びするわれに下から見上ぐ蝦蟇の一匹　増子　紗久

ている電話帳を新しい電話帳と取り替えますので配達員へ渡してください。

■**問い合わせ**　ＮＴＴ番号情報株式会社東北支店　☎０２２-７９１-０２０４

投稿

擬似鳳凰　一平子

ある日　得体の知れない一羽の鳥に
風が囁いていた
お前は鳳凰を任じているが
本当は「こうのとり」だと
だが、雲よりも広い心の翼
太陽よりも温かい胸
誰にも恥じない　雄の志操がある
その鳥が又　天地に向かって
呼びかける
泣きたいやつは　おれの胸で泣け
吼えたいやつは　おれの翼に乗って
吼えろ
だが　世の中は甘くない　どうにも
ならなくなった等というやつは
とっとと－死ねばいい－
どんなにあがいても　もがいても
人は一代しか生きられないのだから
―神より授かった　たった一つの雄
の命をどう生かして使うか－
「あいつはこの世の為にどれだけ
捨て身になれたか」等と
唯の一人でもいい　関心を持って貰
いたら　生甲斐に繋るというものだ
「擬似鳳凰」は笑って　今日も宇宙
を指さして　消えていった

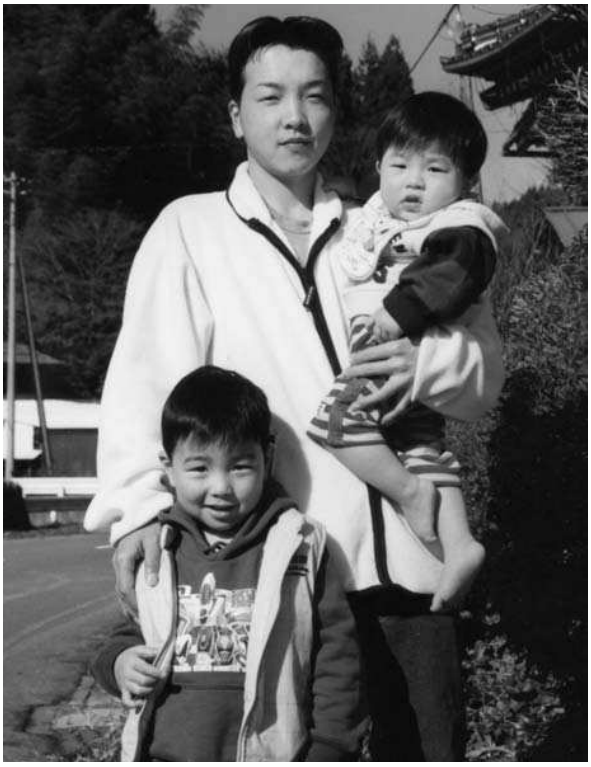
（遠ケ竜　中川西好幸）

Young Plaza

ヤング
プラザ

若者の広場 ―2―

毎月村内の若者が登場するコーナーです。



武藤（むとう）　玄由（たかよし）さん（29歳）

赤坂東野字内ケ竜在住

血液型　O型
星　座　さそり座
趣　味　ゴルフ
性　格　どちらかといえばまめな方ですね。

●どんな仕事をしていますか？

鮫川器機（株）でカメラに使うレンズの加工をしています。

●休日の過ごし方は？

休みの日は買い物に行ったりします。夜勤明けのときはほとんど寝てますね。

●今やってみたいこと、夢はありますか？

趣味のゴルフでもっとうまくなることですかね。できれば100を切りたいです。

●鮫川村に望むことはどんなことですか？

今子育て中ですが、子どもたちが遊べる場所があればいいなと思います。家の中でゲームをする子どもが多いと思うので、外で遊べる場所があれば違うのかなと感じてますね。また、私も夜勤がありますが、夜働く会社が多い中で村内に遅くまで開いている店がなく、買い物する場合は村外に出ているのがほとんどですね。お昼に弁当も買っているので、近くに二十四時間開いている店があればいいと思います。携帯電話も圏外がないようになってほしいですね。

■次は北條浩二さん（岫長）の予定です。

元気なちびっこ

村の元気なお子さんを紹介します。



須藤（やまと）　大斗くん［遠ケ竜］

［平成15年2月13日生まれ］
（重晴さん、法加さんの長男）

やんちゃで、好奇心が旺盛です。元気ですくすくと育ってもらいたいですね。



鈴木（こうざ）　功冴くん［水口］

［平成15年11月11日生まれ］
（功介さん、さゆりさんの長男）

1ヵ月前ぐらいから歩けるようになりました。車が大好きでとにかく元気ですね。

元気な〝ちびっこ〟大募集！

このコーナーでは、満4歳までのお子さんを募集しています。お子さんの写真と、おところ・おなまえ・電話番号・お子さんの生年月日を記入のうえ、30字程度のコメントを添えて「広報さめがわ」までお寄せください。

次号締め切り12月20日（月）

学校だより

第２回

鮫川小学校

面川　春男 校長
児童253名

村内３つの小中学校の話題を毎月交代でお届けします。

「トンボを呼びたい。」

「魚を飼いたい。」

子どもたちが言っていました。そこで、学校ビオトープづくりが始まりました。保護者の進士徹先生にご指導をいただきながら、環境委員会の児童が中心になり全校生で行っています。

①設計図

募集の結果、五年二組・青戸可奈子さんが考えたひょうたん型の池をした設計図に決定しました。

②ビオトープづくり

六年以上前から休耕田だったため根がはっており、鍬やスコップなどで穴を掘るのに苦労しました。

土地は鈴木様より貸していただきました。

③名前決定

募集の結果、六年二組・湯座英里奈さんが考えた「ＳＡＭＥＧＡＷＡワールド」に決まりました。



池づくりをする児童

このような取り組みのもと、学校の近くに水辺を作ることで、自然に興味を持ち、さらに村の自然、村全体に愛着を持つのではないかと期待しています。また、今回は、重機などを使わず、完全に手作りで行っています。活動中の児童同士の協力する姿は大変望ましいものでした。

（文・写真　鮫川小学校）

セ	ピ	ア	色	の
思	い	出		㊽

昭和30年12月 西山小学校在学記念

提供／本郷ヒロノさん（西山字大平在住・55歳）



昭和30年の西山小学校です。現在の水口、関根友保さん宅のところにありました。当時の運動会は、林研広場（西山区のグラウンド）で行われていて、運動会が近づくと全校児童が鎌を持ち寄って広場の草取りをしました。運動会に使う道具なども児童、先生、父兄が協力しながら運び、当日は家族総出の大運動会となりました。大人も子どもも我を忘れて楽しい１日を過ごしたのを覚えています。（本郷）

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号
0247−49−3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課［住民係］	49-3112
［健康係・福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター	49-3295
鮫川幼稚園	49-2358
学校給食センター	49-2113
鮫川保育所	49-2056
渡瀬保育所	48-2050
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555

今月の納期

12月27日(火)

村県民税	第４期
国民健康保険税	第７期
介護保険料	第７期

◆お知らせ１

案内

「伝えていきたい〝おふくろの味〟郷土料理」の本を作成

村農林課では、このほど村内に伝わる伝統的郷土食をまとめた「伝えていきたい〝おふくろの味〟郷土料理の本」を作成し村内各戸へ配布しました。また、このほかにも一冊千二百六十円(税込)のところ千円で販売しますので、希望される方は村農林課に申し込んでください。

■問い合わせ 村農林課農政係
☎４９-３１１４

最低賃金が改正されました

本年度、福島県内の最低賃金（地域別最低賃金）が［表１］のとおり改正になりました。最低賃金は、この金額未満の賃金で労働者を雇用してはいけないこととなっており、最低賃金未満で賃金を支払う契約をしても当該契約は無効となります。

なお、県内の事業所で使用されるすべての労働者（パートタイマー、アルバイト含む）に適用されますが、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、時間外・休日・深夜手当、一カ月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入されません。

■問い合わせ 福島労働局賃金室
☎０２４-５３６-４６０４

［表１］福島県内の最低賃金

最低賃金(産業)名	最低賃金額（１時間）	効力発生年月日
福島県最低賃金（下記５産業を除く全産業）	611円	16. 10. 1
非鉄金属製造業	715円	16. 12. 1
電気機械器具製造業 情報通信機械器具製造業 電子部品・デバイス製造業	676円	
輸送用機械器具製造業	710円	
精密機械器具製造業	704円	
自動車小売業	703円	

年金

年金制度が改正されます
保険料を平成29年まで毎年引き上げ

国民年金法等の一部を改正する法律が平成十六年十月から施行され、厚生年金保険料率の改定、老齢年金等の年金額の改定など年金制度の一部が改正されることになりましたが、次の点にご留意ください。

厚生年金の保険料は、法律改正により十六年十月より〇・三五四％引き上げられましたが、国民年金保険料は平成十七年三月分まで、これまでどおり一三、三〇〇円となっています。

国民年金または厚生年金の老齢年金などの年金額については、今回の法律改正によりそれぞれ新しい年金額に改定（減額）され、給付されることとなりましたが、平成十六年十月分から平成十七年三月分までの老齢年金等については、特例措置によって法律改正による年金額の変更はありません。

■問い合わせ 村住民福祉課住民係
☎４９-３１１２

保健

健康づくりセミナー開催

村では、冬に向けてきれいな室内環境を整えることと、村民の方の気管支や心肺の環境を健康に保つために、正しい知識と最新の健康医療情報を提供する『健康づくりセミナー』を開催します。

日ごろからたばこの煙を気にかけている方、たばこを吸っている方はぜひご参加ください。

日時 十二月二十二日（水）午後三時～午後四時四十分（受付開始…午後二時三十分）
場所 保健センター
入場料 無料
テーマ ～たばこか健康か～
講師 （財）坪井病院長 岩波洋氏
申し込み 十二月二十日(月)までに村住民福祉課福祉係まで

■問い合わせ 村住民福祉課福祉係
☎４９-３１１３

◆お知らせ２

消費税が変わりました

消費税法が改正され、個人事業者の方について次の点が変更となりました。

▶事業者免税点の上限の引き下げ…事業者免税点（申告納税義務が免除される課税売上高の基準）が3,000万円から1,000万円に引き下げられました。これにより基準期間（前々年＝平成15年）の課税売上高が1,000万円を超えると消費税の申告と納付が必要となります。

▶簡易課税制度の適用上限の引き下げ…簡易課税制度（課税売上高から納付税額が計算できる方法）が選択できる上限額が、２億円から5,000万円に引き下げられました。これにより基準期間（前々年）の課税売上高が5,000万円を超えた場合は簡易課税制度が選択できなくなります。

また、消費税の課税事業者となる個人事業者の方については、消費税課税事業者届出書の提出や、消費税法に基づく帳簿の記載、請求書等の保存が必要となります。

■問い合わせ　白河税務署☎0248 - 22 - 7111

税関係説明会開催のお知らせ

白河税務署では次により説明会を開催します。

１　平成16年分青色申告決算説明会
日時…12月７日（火）午前10時～11時30分　**場所**…塙町公民館

２　平成16年分農業所得者決算説明会
［青色申告者］
日時…12月９日（木）午前10時～11時30分、午後１時30分～３時
場所…白河地域職業訓練センター（白河市字中田）
［白色申告者］
日時…12月10日（金）午前10時～11時30分、午後１時30分～３時
場所…白河地域職業訓練センター（白河市字中田）

３　改正消費税法説明会
日時…12月14日（火）午前10時～11時30分、午後１時30分～３時
場所…白河地域職業訓練センター（白河市字中田）

■問い合わせ　白河税務署個人課税第一部門☎0248 - 22 - 7113

「ここから東北源流の里めぐりフォトラリーキャンペーン」参加者募集

新白河広域観光連盟では、地域住民および白河地域を訪れた観光客を対象として、観光スポットを巡りながら、そのスポットを撮影したり、クイズに応える「フォトラリーキャンペーン」を実施します。

応募方法　各市町村観光窓口および新白河駅観光案内所に設置されている絵地図中の対象施設・指定観光スポットを利用または撮影し、ポイントを集める。

ポイント設置場所　各市町村観光施設、観光案内所、連盟加入施設など

応募期限　平成17年３月25日（金）
※当日消印有効

■応募先・問い合わせ　〒961-0971 白河市字立石山15-1　白河地方広域市町村圏整備組合内　新白河広域観光連盟☎0248-22-1145

鮫川村街頭犯罪発生状況
棚倉警察署

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	1	2
忍び込み	0	0
車上ねらい	0	5
無施錠	0	0
ガラス破り	0	4
鍵穴破壊	0	0
自転車	0	0
その他	0	1
自動販売機ねらい	0	0
自動車盗	0	2
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	1	9

発生件数：10月24日～11月26日
累計：４月１日～11月26日

●郡内では車上ねらい事件が多発しています。おかしな人や不審な車を見つけたら、早期通報をお願いします。

◆いきいき健康通信　文／村住民福祉課健康係　中川西ミユキ栄養士

地区栄養教室・健康相談会に参加しませんか？

平成16年度は、村内29か所で「豆で達者な村づくり」をテーマに地区栄養教室・健康相談会を実施しています。

◆栄養教室
①「大豆・じゅうねんを使った料理」の調理実習
②栄養講話

◆健康相談会
①血圧測定・健康相談
②健康ミニ講話
③レクリエーション

地区栄養教室は、午前９時30分から午後２時まで実施しますので、最寄りの会場にご近所お誘い合わせのうえご参加ください。

■今後の実施会場と日時

地区	月　日	会　場
西山	12月 7日（火）	西山第一集会所
	12月14日（火）	落合集会所
	12月17日（金）	大平集会所
	1月 7日（金）	岩野草育苗センター
渡瀬	1月19日（水）	関口集会所
	1月20日（木）	江竜田公民館
	1月25日（火）	渡瀬区集落センター
	1月26日（水）	福原集会所
中野	1月28日（金）	官沢集会所
	1月31日（月）	真坂公民館
	2月 1日（火）	大塩集落センター
	2月10日（木）	中野区集落センター
	2月15日（火）	馬場集落センター

【栄養教室のメニュー】
主食…ご飯
主菜…豆腐入り蒸し餃子
副菜…青菜のじゅうねん和え（鮫川産じゅうねん使用）
汁物…ご汁（鮫川産青豆使用）
デザート…りんごのコンポート


栄養教室で調理する料理

Book

図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介

鮫川村図書館☎29-1150



おしゃれ障害（岡村理栄子著、少年写真新聞社）なぜ子どものおしゃれに警鐘を鳴らすのか？体ができあがっている大人と違い、日々成長している子どもたちにとって化学物質などはいろいろな危険性があります。知っているのと知らないのとでは将来大きな違いが出てくるかも？基本的な情報を吸収して役立ててください。



活性酸素に負けない本（西岡一監修、講談社）酸素があるから生きていける。これは常識。でもその酸素から老化や病気のもとになる凶暴な毒「活性酸素」が生まれてしまいます。
いつまでも若々しくピカピカでいるために生活の中で実践してみてはいかがですか？

火	水	木	金	土
	12/1 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	2 ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00／塚本ふれあいセンター ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●保育所開放日（鮫川保育所）	3 ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00／切払集会所 ●保育所開放日（渡瀬保育所） ●保健センター開放日（らっこくらぶ）…10:00～15:00[保]	4 ●幼稚園生活発表会
7 ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00／西山第一集会所 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	8 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●社会学級第８講座及び閉級式…10:00～14:00[公]	9 ●10か月児健診…10：00～[保] ●1歳6カ月児健診…13:15～13:30[保] ●３歳児健診…13:30～13:45[保]	10 ●健診事後指導会…18:00～20:00[保] ●年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動…1/7（金）まで	11 ●渡瀬保育所お遊戯会
14 ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00／落合集会所 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	15 ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10:00～15:00[保] ●ふれあいおはなし会…10:00～10:40[図] ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●思春期ふれあい体験（鮫中１年生）13:10～／鮫川中	16 ●リハビリ教室…10:00～15:00[保] ●鮫川幼稚園クリスマス会	17 ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00／折戸集会所 ●保健センター開放日（らっこくらぶ）…10:00～15:00[保]	18 ●鮫川保育所お遊戯会
21 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	22 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●各小中学校、幼稚園第２学期終業式 ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	23 *天皇誕生日* ㊡勝田医院（棚倉町）☎33-3008 金沢医院（矢祭町）☎46-2312 ●図書館休館日	24 ●保健センター開放日（らっこくらぶ）…10:00～15:00[保]	25
28 ●仕事納め ●図書館休館日	29 ㊡添田医院（石川町）☎26-2538 ●図書館休館日	30 ㊡石川中央医院（石川町）☎26-2024 ●図書館休館日	31 ㊡東白川中央病院（棚倉町）☎33-3263 車田病院（塙町）☎43-1019 ●図書館休館日	1/1 *元旦* ㊡藤田医院（棚倉町）☎33-2013 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 ●図書館休館日
4 ●仕事初め ●消防団出初め式 ●図書館休館日	5	6	7 ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00／大平集会所	8

㊡＝休日当番医　[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ

●お誕生　10月届け出分・敬称略



白石（しらいし）　尚斗（なおと）・男
平16. 9.29生
住所…青生野
保護者…和良・眞希子

●おくやみ　10月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
鍛治平	芳賀　一兄	10. 9	69歳
真坂	岡崎金三郎	10.24	78歳

●人の動き　11/1現在・（　）は前月比

人口	4,612人	（－5）
男	2,291人	（－4）
女	2,321人	（－1）
世帯	1,121戸	（－1）

●寄附・寄贈　10・11月受理分・敬称略

■社会福祉事業のために[金員]…芳賀一男（鍛治平）岡崎良一（真坂）鮫川村ふる里文化芸能クラブ（矢吹一二会長）
■ひだまり荘に[じゃがいも25kg]…関根政信（余所内）



■村の発展を願って[絵画1点(上記写真・11月17日)、掛け軸1幅]…中井恒峯（福島市）
■地域の明るい町づくりの協力として[街路灯10基]…東北電力株式会社白河営業所長石田幾男

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■今月は文化祭関連でさまざまな行事が開催されました。今年から役場庁舎内にもみなさんの作品が展示され、それぞれの作品の素晴らしさにとても感動しました。■今年も早いもので残すところあと1カ月。何かと慌ただしくなる時期ですが、元気に過ごしていきたいですね。　（緑川）

12 生活情報カレンダー
月1日～1月8日

日	月
5 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 木村医院（矢祭町）☎46-3528 中島病院（石川町）☎26-3415	**6** ●図書館休館日
12 ㊡杉山胃腸科外科皮膚科（棚倉町）☎33-7551 塙厚生病院（塙町）☎43-1145 三瓶胃腸科医院（石川町）☎26-1234 ●子育てサポーター養成研修会…9:30～11:30[公]	**13** ●図書館休館日 ●4カ月児健診…13:30～塙厚生病院
19 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 車田病院（塙町）☎43-1019 中島病院（石川町）☎26-3415 ●親子読書教室…10:00～11:30[図]	**20** ●図書館休館日 ●さくらんぼ教室…9:30～11:30[保] ●心配ごと相談…13:00～15:00[公] ●農業委員会総会
26 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 中島病院（石川町）☎26-3415	**27** ●村税等納期限 ●図書館休館日
2 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 塙厚生病院（塙町）☎43-1145 ●図書館休館日	**3** ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 石川医院（塙町）☎43-0003 ●図書館休館日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

半世紀の
絆
KIZUNA



孫の成長が楽しみ。無理しないで農業を続けていきたいね。

圓井　操さん[71歳]・**エイ子**さん[69歳]　赤坂中野字滝平在住・昭和29年４月結婚

私たちは仲人さんに紹介してもらいお見合いで知り合ったんだよ。当時は、道路も今のように良くなくて、車も何もないから坂道の上り下りが大変だったね。

結婚してからは、たばこを作ったり、乳牛・肉牛を立てたりとずっと農業一筋で暮らしてきたけど、昔はすべてが手作業で大変だったね。何かを運ぶにしても最初は牛の後ろに荷台をつけて運んだけど、だんだんと耕耘機、軽トラックで運べるようになったから仕事が楽になったね。

現在は、二人の孫の成長が楽しみだよ。これからも無理をしないで農業を続けていきたいね。　[談]



昭和45年頃の圓井さんご夫妻

金婚夫婦に50年を振り返っていただくコーナーです。

広報 さめがわ
No.６０８ [平成16年12月１日発行]
発行／福島県鮫川村　編集／総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５
TEL 0247-49-3111　FAX 0247-49-2651
ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/
Eメール　soumu@vill.samegawa.fukushima.jp